

市報やまぐち

2014

7/1

July

No.210

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

いつでも地元で買える物がでるまちづくり

P.2

初夏の南部地域を 200 人が快走
「ツール・ド・山口湾」を初開催



いつでも地元で 買い物ができるまちづくり

私たちの生活に欠かせない「買い物」。今、さまざまな理由から買い物に不便を感じている「買い物弱者」と言われる高齢者が増えています。

今回は、この買い物弱者を無くす、中山間地域の取り組みをご紹介します。

■問い合わせ 中山間地域活性化推進室（☎083-934-2778）



買い物弱者とは

自宅から商店までが遠く、食料品や生活用品の買い物に支障がある人のことを言います。

「買い物」は日常生活を健康的に送る上で欠かせません。特に食料品などが手軽に買えなくなるということは、高齢者にとって切実な問題です。栄養不足になり、病気がちになる、気力をなくすなどの弊害を引き起こします。

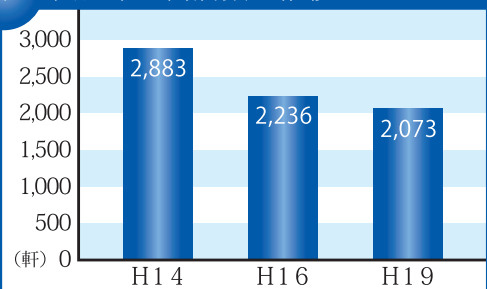
買い物弱者は全国で910万人も！

日本は今、世界のどの国も経験したことのない超高齢社会を迎えています。急激な高齢化に伴い、さまざまな問題が起こっています。農林水産省の調査（H24）によると、買い物に行きたくても行けない「買い物弱者」は、全国で約910万人に上るとされています。買い物弱者は今後も増え続ける予想され、今、大きな社会問題になっています。

買い物弱者はなぜ生まれるのか？

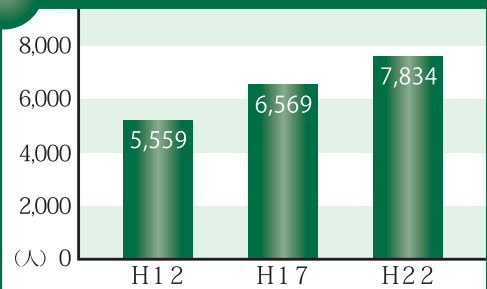
その理由として第1に、車などの移動手段を持たない高齢者が増えたこと。第2に、一人暮らしで家族など身近に頼れる人がいない高齢者が増えたこと。第3に、大型店の出店などによる身近な店舗の減少です。一昔前は、身近な場所に、八百屋や精肉店、鮮魚店など専門の小売店がありました。しかし現在、多くの小売店が閉店し、代わりに大型スーパーや郊外的大型店などが出店するようになっています。

図1 山口市の商店数の推移



資料：商業統計調査・山口県勢要覧

図2 山口市の1人暮らし高齢者人口の推移



資料：国勢調査

本市は、全国の傾向と同じように、年々、商店数は減少し（図1）、一人暮らし高齢者人口も増加しており（図2）、今後、買い物弱者が増加する可能性が高くなっている。

阿東地福地区の「ほほえみの郷トイトイ」は、多くの住民でにぎわっている

本市の中山間地域の現状は？

身近な店舗がなくなり、移動手段を持たず、家族・身内などに頼れる人がいないため買い物に行けない、こうした高齢者が買い物弱者となってしまうのです。

阿東や徳地地域の中心部には、スーパーやコンビニエンスストアがあるものの、周辺地域では、年々、店主の高齢化や人口減少、不況などによりスーパーが撤退しています。阿東地域では、地域住民に親しまれていた中型スーパーが、ここ数年間相次いで撤退し、食料品を買うには、中心部まで車やバスなどで行かなければならないなど、自家用車がない高齢者世帯では、大きな負担となっています。

自分たちのまちは自分たちで守る

阿東地福地区では、平成22年に地域住民の買い物拠点であったスーパーが撤退。このままでは、地域が衰退してしまうと危機感をもった住民が立ち上がり、地域全体の課題として、住民が団結して危機を脱する取り組みが行われています。

住民から支援金を募り、国・県・市、地元の大学と連携して、地域の課題解決に取り組んでいる地福地区の「NPO ほほえみの郷トイトイ」。

自分たちでまちを守っていくこと、「地域を元気に、住民に笑顔を」をコンセプトにしたこの団体の取り組みは、周辺部にも波及しています。

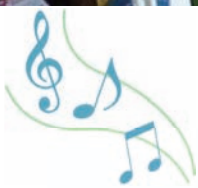


移動販売車で買い物を楽しんでいる住民の皆さん



笑顔でつなぐ 心でつなぐ 買い物の輪

いち早く買い物問題に気付き、支援に動き始めた人たちがいます。その中心で活動する「NPOほほえみの郷トイトイ」の西村代表に、きっかけや意図等をお聞きました。



到着したら音楽でお知らせ♪
音楽は地区の「雰囲気」に合わせて変えています！



移動販売車「トイトイ号」

また、買い物不便になったとの声も良く聞くようになりました。平成22年に地域住民に行ったアンケートでは、住民の約9割が「買い物をする場が欲しい」との結果でした。そんな中、若い人たちが何とかならないものかと声が掛かり、生活店舗開設の話合いを始めました。最終的には住民全員から支援金を募るなどの協力を得て、平成24年3月に「ほほえみの郷トイトイ」をオープンすることができました。

スーパー撤退前は、近所さんが病気をしたとか、知人が引っ越しをしたなどの地域情報は、買い物で出会った人との会話で得ていたと気づきました。スーパーは、ただ買い物をする機能だけでなく、同時に交流の場としての機能があつたんだな...と。このままでは、地域の関係が希薄になり、コミュニティが崩壊してしまうと思いましたね。

「え？あそこのおばあちゃん亡くなったの？」危機を感じたのは、知人が亡くなった3カ月後に、その事実を知ったことでした。



きっかけは
知人の死を3カ月後に知ったこと



NPO ほほえみの郷トイトイ
代表 西村新二さん

利用者に話を伺いました

スーパーが撤退した時は、遠くのスーパーまで家族に連れて行ってもらわないといけなく不便でしたが、トイトイが週に1度、移動販売で来てくれるのでとてもありがたいです。
買い物に来るご近所さんや販売員さんと話ができるのもいいですね。



阿東嘉年地区に住む
左：山村マツ子さん（72歳）
右：末益 澄子さん（80歳）



移動販売の開始

店舗を運営していると「買い物を楽しみたいが、店まで距離があるからな」とかできないか？」との声を聞くようになり、移動販売を試すことにしました。当初、地福地区を中心に活動をしていましたが、徳佐地区や無店舗状態である嘉年地区にもまわることになり、徐々に利用者が増えていきます。

車が到着する前から待っている方も多く、「移動販売が来るのを楽しみにしている」との声も聞くようになりました。
最近では、さらに他の地区からも来て欲しいとの要望も受けています。



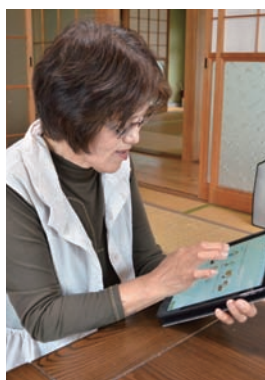
活性化の秘策はタブレット端末!?

また、新たな取り組みとして、若いスタッフが率先して、タブレット端末を活用した事業にも取り組んでいます。将来的には、どんな場所からでも気軽に注文や要望を受けられるようにしたいと考えています。

現在は、タブレット端末を高齢者に慣れさせてもらうために、トイトイで週に1回、講習会を開いています。利用者は60〜80歳代の女性が多く、LINEやフェイスブックを始めた方もいます。新しい趣味ができた、皆さん笑顔で楽しんでます。

トイトイを開設して約2年経ちました。振り返ってみると、店内の交流スペースに住民が集まった時の「お店に惣菜があったらいいね」という会話がきっかけで、惣菜を作る女性組織「トイトイ工房」ができるなど、地域内に活気が出てきています。

今後このような取り組みの輪を広げ、住民交流の場、憩いの場、生きがいを感じられる場を増やしていきたい、どこでも笑顔で安心して暮らせるまちにしたいことが夢ですね。



タブレット端末を使いこなす高齢者

これまで地福地区の買い物支援の取り組みについて、さまざまな助言を行っている、齋藤准教授に話を伺いました。

これからやってくる超高齢社会を乗り切るためには、近隣同士が助け合える環境づくりが必要です。そのためには、地域住民が気軽に集い会話できる場が重要なのですが、そのような場が少なくなっています。

買い物ができる場もそのひとつであり、買い物弱者の問題は、コミュニティを希薄化させ、地域を疲弊させる原因にもつながっています。



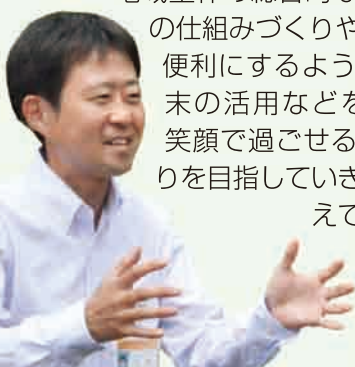
山口大学経済学部
准教授 齋藤英智さん

今回ご紹介した取り組みは、地域支援の仕組みとしては、全国的にも非常に先進的であると思います。

特に、高齢者には敬遠されがちな情報端末を取り入れ、困りごとや御用聞きなど、安心して暮らせる地域づくりにつなげられている点が素晴らしく、当初、地福地区で行っていたタブレット端末の勉強会が嘉年地区でも行われるようになるなど、周辺部にも広がりをみせています。

買い物弱者対策に限れば、民間の移動販売や宅配事業も進んでおり、行政としては、買い物支援に限らず、福祉分野や生きがいづくりという視点も含め、

地域主体の総合的な生活支援の仕組みづくりや暮らしを便利にするような情報端末の活用などを支援し、笑顔で過ごせるまちづくりを目指していきたいと考えています。



中山間地域活性化推進室
主査 川畑 一志

スーパー等が撤退し、地域で店舗を運営する事例は全国にもありますが、トイトイのように、店舗内にコミュニティスペースを設け、地域住民の憩いの場として開放している事例は珍しく、地域コミュニティを活性化させるための好例ともいわれています。
この取り組みを存続させ、阿東地福地区一帯の買い物弱者を無くすためには、トイトイの安定経営は不可欠です。利用者の増加を図るためにも、今後、地域住民のニーズ調査を実施する予定です。さらに、高齢者が安心・安全に暮らせるように、タブレット端末を活用し、都市部に住んでいる子どもたちが、容易に親の安否を確認できるような「見守りサービス」の仕組みづくりも進められています。
今回の取り組みが軌道にのれば、先進事例として全国から注目され、U・イターン等、阿東地域に住みたい希望者も増えると思っています。

来年開催！

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会

ねんりんピック おいでませ!山口2015

おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台
平成27年10月17日(土)～20日(火)

来年10月、山口県でねんりんピックが開催されます。
ここでは、ねんりんピックとはどんなものなのかをお伝えします。

■問い合わせ ねんりんピック推進室
(☎ 0836-65-4411)

ねんりんピックって?

ねんりんピックの愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の高齢者を中心として、交流大会、イベントを行う、スポーツ、文化、福祉の総合的な祭典です。健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚などを図り、ふれあいと長寿社会づくりを目的として、厚生省創立50周年にあたる昭和63年から、毎年、各都道府県で持ち回りにより開催されています。



交流大会

選手として参加できるのは、60歳以上の方。卓球やソフトボール、水泳といったスポーツのほか、囲碁や将棋、俳句などの文化種目もあります。来年開催される第28回全国健康福祉祭やまぐち大会は、県内の各市町で25種目の交流大会が行われ、山口市では、次の5種目を開催します。



昨年、高知県で行われた様子

- ◆卓球 (やまぐちリフレッシュパーク)
- ◆ソフトボール (やまぐちリフレッシュパーク、山口南総合センター)
- ◆ゲートボール (山口きらら博記念公園)
- ◆サッカー (維新百年記念公園)
- ◆水泳 (山口きらら博記念公園)



リハーサル大会が始まります！
8月から、リハーサル大会を随時行う予定です。詳細は、ウェブサイ
ト等でお知らせします。

イベント

昨年は高知県で行われ、総合開会式会場において、高知の食・観光・歴史・文化を紹介。それぞれの地域で親しまれている食材を使ったグルメコーナーも設置され、市民が一体となって、来場者を歓迎されていました。また、地元を巡るスタンプラリーや音楽文化祭なども行われ、老若男女を問わず、多くの方がねんりんピックに参加しました。



地域の人のおもてなし



総合開会式

やまぐち大会の総合開会式は、維新百年記念公園陸上競技場で行われ、大会期間中に観客を含め、延べ50万人の方が来場される見込みです。全国から来られる方を温かくおもてなしするため、関係団体やボランティア等、多くの方々のご協力が必要となります。今後の取り組みに、積極的なご参加をお願いします。

今後、開催に向けての情報は、市報やウェブサイトでお知らせしますので、ご覧ください。
〈市実行委員会ウェブサイト〉
y-nenin2015.com

市政トピックス

チャレンジデー2014に参加しました

5月28日、市では、チャレンジデー2014に参加しました。

チャレンジデーは、日常的に運動などに親しむ人を増やしていくことを目的とし、15分以上継続して運動した住民の参加率を、同じ人口規模の自治体が競う住民総参加型のイベントで、2回目の参加となった今回は、山形県鶴岡市と対戦しました。

当日は、市民会館でオープニングイベントが行われ、クライミング日本代表の小田桃花さんをはじめ、約300人が参加されました。対戦結果は鶴岡市に敗れてしまいましたが、

防災図上訓練を実施

5月30日、山口総合支所等で防災図上訓練を行いました。これは災害が起こりやすい梅雨時期を迎え、災害対策本部と現地对策本部等とが円滑に情報伝達や各種活動が行える体制を整えるものです。

昨年7月28日に本市を襲った記録



図上訓練の様子

昨年を約1万2千人上回る、約7万人の皆さんにご参加いただきました。市長は、「ご参加いただいた皆さんに感謝申し上げます。運動などが習慣化していく良いきっかけになった。参加者10万人を目標に、来年もエントリーしたい」と述べました。



チャレンジデーの様子

問 生涯学習・スポーツ振興課

(☎083・934・2912)

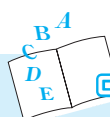
的な豪雨災害での教訓を踏まえ、訓練では豪雨により土砂災害が発生したことを想定して、市民の皆さんから寄せられる情報を的確に伝達し、避難勧告の発令等の対策を講じるまでの動きを確認しました。

市では、今後も地域や関係機関と協力し、防災や災害対策への取り組みを進めていきます。

問 防災危機管理課

(☎083・934・2723)

20 中原中也記念館開館 20 周年記念事業



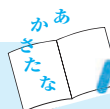
中原中也詩英訳パネルディスカッション

中也の代表的な詩「サーカス」の一節、「ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん」は英語でどう表現することができるのでしょうか。英訳することで初めて見えてくる中也の詩の特徴、日本と英語の詩的表現の違いなどを、熱く語り合います。



伊藤比呂美

- ◇日時 7月13日(日) 14時～16時(開場13時30分)
- ◇場所 ホテル松政 芙蓉の間(湯田温泉三丁目5-8)
- ◇出演 〈コーディネーター〉伊藤比呂美氏(詩人)
〈パネリスト〉ジェフリー・アングルス氏(西ミシガン大学准教授)、アーサー・ビナード氏(詩人、俳人、随筆家、翻訳家)、四元康祐氏(詩人)
- ◇料金 無料 ※当日の受付は13時から
- 問い合わせ 中原中也記念館 ☎083-932-6430



NHK Eテレ「にほんごであそぼ コンサート in 山口」公開収録



NHKの番組「にほんごであそぼ」の公開収録を実施します。中原中也や金子みすゞなどの詩を、歌やダンス・お芝居などでお楽しみいただくスペシャルコンサートです。



コニちゃん



うなりやベン



藤原道山

- ◇日時 8月30日(土)
- 1回目…開演11時(終演予定12時)
- 2回目…開演14時(終演予定15時)
- ◇場所 市民会館大ホール
- ◇出演 コニちゃん、うなりやベン、おおかた静流、藤原道山、子どもたち、ラッキィ池田
- ◇演奏 ピアノ他:小林裕(音楽家)、バイオリン:松田拓之・高井敏弘、ピオラ:坂口弦太郎、チェロ:西山健一(以上NHK交響楽団)
- ◇料金 無料(入場整理券が必要です)
- ◇観覧申込 8月11日(月・必着)までに、往復ハガキに必要事項を明記の上、NHK山口放送局まで郵送
- ※記入事項等、詳細は、NHK山口放送局および市ウェブサイト(表紙参照)をご覧ください。

■ 問い合わせ 文化政策課 (☎083-934-2717)、NHK山口放送局 (☎083-921-3733)

国民健康保険証を 更新します

8月1日以降で使っていた山口市国民健康保険被保険者証を、7月下旬に世帯主あてに世帯全員分郵送します。更新の手続きは不要です。



なお、新しい被保険者証は、一般被保険者証が「緑色」、退職被保険者証が「ピンク色」となります。

問 保険年金課

(☎083・934・2802)

複合集団検診の実施

複数のがん検診を一日で受診できる複合集団検診を、次の日程で実施します。日曜にも実施しますので、受診ハガキ(年齢要件に該当する検診対象者に5月下旬に送付していま



す)をご持参ください。

なお、肺がん検診以外は事前の予約が必要です(予約は最寄りの保健センターへ)。

■期日 7月4日(金)、6日(日)

■受付時間

・胃がん検診 7時～9時

・肺がん検診 7時～11時、13時30分～15時

・大腸がん検診 7時～11時30分、13時30分～15時

・子宮頸がん検診および乳がん検診 13時30分～15時

・子宮頸がん検診および乳がん検診 13時30分～15時

■所問 保健センター(糸米二丁目)

6・6 ☎083・921・2696

7月は「社会を明るく する運動」強調月間

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年の強調月間の重点事項は、「立ち直りを支える取組」についての協力の

山口総合支所
小郡総合支所
秋穂総合支所
阿知須総合支所
徳地総合支所
阿東総合支所

〒753・8650 亀山町2・1
〒754・8511 小郡下郷609・1
〒754・1192 秋穂東6570
〒754・1292 阿知須2743
〒747・0292 徳地堀1744
〒759・1512 阿東徳佐中3417・2

☎083・922・4111
☎083・973・2411
☎083・984・2121
☎083・654・4111
☎083・552・1112
☎083・956・0111

開始日時	内容(場所)
1日(火)	7:00 街頭啓発(新山口駅、周防下郷駅、上郷駅、仁保津駅周辺)
	10:00 街頭啓発(サンパークあじす、道の駅「きららあじす」)
	13:00 街頭啓発パレード(中心商店街)
	16:00 街頭啓発(アルク、ザ・ビッグ、ウエスタまるき 各小郡店)
5日(土)	9:30 街頭啓発(サンマート秋穂店前)
8日(火)	10:00 青少年健全育成市民会議徳地支部講演会 11:30 啓発式典(いずれも徳地山村開発センター)

※阿東地域では、7月中旬に広報活動をする予定です。

拡大「就労・住居等の生活基盤づくりにつながる取組の推進」です。強調月間中、市内で行われる街頭啓発や募金活動などへの、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

環境美化協力員の活動

2790、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎083・973・8143)▽秋穂(☎083・984・8023)▽阿知須(☎0836・654・4114)▽徳地(☎0835・521・1121)▽阿東(☎083・956・0994)

市では、環境美化協力員を「山口市の生活環境の保全に関する条例」に基づき、市内各小学校区に1人委嘱しています。協力員は、ペットの適正飼養の啓発や不法投棄防止のためのパトロール等を行って、身近な問題の改善に向けて取り組んでいます。環境美化に向けた協力員の活動にご理解とご協力をお願いします。



問 環境衛生課

(☎083・941・2176)

市民の皆さんの 意見をお聞かせください

市では、重要な計画等を策定する際に、市民の皆さんからの意見を募集しています。また、提出された意見に対し、市の考え方を公表しています。皆さんからの意見をお待ちしています。

用途地域等見直し基本方針及び指定基準（案）

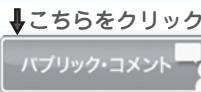
用途地域等の見直しや指定のための基本方針および指定基準です。

■募集期限 7月1日（火）～31日（木・必着）

■担当課 都市計画課（山口総合支所2階 ☎083-934-2831 FAX 083-934-2654 ✉toshi@city.yamaguchi.lg.jp）

■閲覧場所 各総合支所市政情報コーナー、各地域交流センター、または市ウェブサイト（表紙参照）。市ウェブサイトから、電子書籍での閲覧もできます。

市ウェブサイトのトップページ左下のバナー（パブリック・コメント）をクリックすると、パブリックコメントの閲覧ができます。



■意見提出 直接または郵便、FAX、Eメールで、〒住所、氏名、意見を記載の上、担当課まで

※意見の内容と検討結果は、個人情報を除き、市ウェブサイトで公表します。分かりにくいものや匿名の意見には、市の考え方を示しません。また、個々の意見に、直接の回答は行いません。

《意見提出はウェブサイトからが簡単！》

市ウェブサイトからも意見提出ができます。定型フォームに入力するだけで簡単に提出できますので、ぜひご利用ください。

中央図書館 開館時間延長（試行）

中央図書館では、利用者の多い7月、8月の休日開館時間を2時間延長し、利用状況を検証します。多くの方のご利用をお待ちしています。

■実施期日 7、8月の土曜・日曜・祝日

■閉館時間 19時まで延長

■中央図書館（中園町7-7）
☎083・901・1040

第2回阿武川川づくり 検討委員会の開催

県では、平成25年7月の豪雨災害などを踏まえた阿武川水系の川づくりのあり方を考える「第2回阿武川川づくり検討委員会」を開催します。（公開）

■検討委員会

■日時 7月24日（木）13時30分～15時30分

■場所 萩市むつみ総合事務所農村環境改善センター多目的ホール（萩

市大字吉部上3191-1）
■県防府土木建築事務所企画調査室
（☎0835・22・0856）

18歳未満の雇用について

事業者が18歳未満の人をアルバイトとして雇用し、仕事をさせるときには、労働基準法により労働条件通知書の交付義務、時間外・休日労働の禁止などの規定があります。詳細は、お問い合わせください。

■山口労働基準監督署

（☎083・922・1238）

歴史講座「幕末の藩庁移転と山口のまちづくり」

菜香亭開館10周年を記念し、また、4年後の明治維新150年に向けて、「いまこそ幕末・歴史空間山口」と銘打った4回にわたる連続歴史講座を開催します。幕末の山口を知る機会です。ぜひ、ご参加ください。

■日時 7月12日（土）17時30分～19時30分

■講師 桑原邦彦氏（郷土史家）

■定員 70人

※定員になり次第受付終了

■参加料 300円

■所申問 7月10日（木）までに、電話で、菜香亭（天花一丁目2-7

☎083・934・3312
※火曜休館

一日まるごと 英語体験をしよう

外国人講師と一緒に、楽しみながら英会話にふれる「イングリッシュキャンプ」を市内3会場で開催します。「国際交流に興味がある」「英語にふれてみたい」そんな皆さんのご参加をお待ちしています。



■期日・場所

・7月26日（土）…山口南総合センター（名田島1218-1）

・7月27日（日）…大内地域交流センター

・8月23日（土）…阿東地域交流センター

■時間 10時～15時（集合9時45分）

■対象 市内の小学5～6年生

■定員 各回20人（先着順）

■料金 無料

■持参品（等） 弁当、飲み物、運動できる服装

■申問 電話、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、電話番号、学校名、学年、性別、希望日を、社会教育課（☎083・934・2680 FAX 083・934・2661 ✉s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp）

世界スカウトジャンボ リー1年前イベント

1年後に開催を控えたボーイスカウトの世界最大の祭典「第23回世界スカウトジャンボリー」に先立って、スカウト活動やジャンボリー会場の雰囲気味わってみませんか。



キャンプサイトのモデル展示や先進技術、環境学習など実際にジャンボリーでスカウトが行う活動の体験に加え、国際色豊かなフードコーナーや民族衣装体験など、世界を身近に感じられるコーナーも用意しています。

日時

8月2日(土) 15時30分～21時
8月3日(日) 10時～16時

場所

【記念花火】

世界スカウトジャンボリー開催1年前を記念して、花火を打ち上げます。(荒天中止)

日時

8月2日(土) 20時30分～21時

※花火打ち上げのため、県道213号線のさら浜内の一部で18時以降交通規制が行われます。

問

県世界スカウトジャンボリー開催支援室(☎083・9333・4771)

菜香亭市民ギャラリー

【オカミカ 二人展

(在るカフェのArt) in 山口

横田美佳さんのガラス工芸、岡本真二さんの絵画を約40点展示します。

日時 7月10日(木)～14日(月)

9時～17時(最終日は15時まで)

料金 無料

所 菜香亭(天花一丁目2・7 ☎083・934・3312)

ゆうすげ祭り

7月中旬～8月上旬にかけて咲き誇るゆうすげの群生地船平山で、花が咲き始める夕方の時刻に合わせて楽しいイベントを開催します。子供ソリスベリ大会、特産品販売など内容盛りだくさんです。

日時 7月21日(月・祝) 15時から

場所 船平山(阿東徳佐)

問

NPOあつこ(☎083・956・2520)

夏休み木工教室

夏休みに親子で木工に親しんでみませんか? キッツキのおもちゃ、小

～山口の地酒と料理、湯田の食を巡る～

湯田ぐる 10

湯田のお店をぐるぐる巡り、山口の地酒とお料理を楽しむ企画「湯田ぐる 10」が開催されます。山口県下 10 蔵元が湯田温泉に集結し、参加店ごとに皆さんをお待ちしています。好みの地酒を探すもよし、新たなお店を開拓するもよし、湯田温泉の食の魅力を満喫しましょう!

7月15日(火)
18時～22時

料金:6,000 円(200 人限定)

ルール

- ・参加者はチケット指定のお店からスタート
- ・2軒目以降は自由にお店を選べる(4軒目まで)
- ・蔵元が持参した2～3種類のお酒を各1杯(40～60ミリリットル)と、各お店自慢の肴を楽しめる(決められたお料理、お酒以外は別途料金)
- ・各お店での滞在時間は1時間以内
- ※蔵元と参加店の組み合わせはお問い合わせください。
- ※お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

蔵元リスト

金光酒造(山頭火)
新谷酒造(わかむすめ)
澄川酒造(東洋美人)
八百新酒造(雁木)
永山本家酒造(貴)
旭酒造(瀬祭)
はつもみぢ(原田)
岡崎酒造(長門峡)
岩崎酒造(長陽福娘)
永山酒造(山猿)

参加店リスト

旬彩 まさらっぷ
iso's bar
さんかくや
タボーラ
割烹ひさご
members L.i.b
やきとり平平
味処 圭介
居魚屋 波柄
はるさあ

チケット販売

- ・「参加店リスト」のお店
- ・湯田温泉観光案内所(☎083-901-0150)
- ・原田酒舗(☎083-922-1500)

問い合わせ

湯田温泉酒まつり実行委員会
(☎083-966-0045)

※平成26年度山口市食と地域のブランド形成事業採択事業の一環として開催されます。

詳細は、☐「湯田温泉酒まつり実行委員会」で検索!

親子で学ぶコーディネーション運動教室

年中・年長児を対象に、親子で学ぶコーディネーション運動教室を開催します。親子で一緒に楽しく体を動かしませんか。※詳細は、市ウェブサイト（表紙参照）をご覧ください。

■問い合わせ 生涯学習・スポーツ振興課 ☎ 083-934-2874

物入れの箱など、簡単な工作にチャレンジ！

■期日 7月20日（日）、21日（月・祝）

■時間 ①10時～12時 ②13時～15時

■定員 各10人（先着順）

■参加費 700円（入場無料）

■所申問 阿知須「いぐさの館」（阿知須3425 ☎ FAX 0836・65・2403）

県立山口博物館企画展「きらり山口！人物伝」

幕末から明治にかけて、モノづくりの分野で情熱を注いだ技術者・実業家の制作物やゆかりの資料を展示し、彼らの活動の様子と業績を紹介します。また、クイズコーナー、各種イベントを通じて、展示内容が幅広い年齢層に理解しやすいよう、分かりやすく紹介します。

■期日 7月18日（金）～8月24日（日）

■料金 一般700円、学生500円

※19歳未満および70歳以上、高等学校・中等教育学校・総合支援学校の生徒は無料

■所申問 県立山口博物館（春日町8・2 ☎ 083・922・0294）

葉脈標本を作ろう！

生の葉から葉脈標本を作ります。

■日時 7月27日（日）

13時30分～15時30分

■対象 どなたでも参加できます。

■定員 20人（申込者多数の場合は抽選）

■参加料 無料

■所申問 7月17日（木）までに、往復ハガキで、〒住所、氏名、年齢（学年）、小学生の場合は保護者氏名、電話番号を、県立山口博物館 嶋村（〒753・0073 春日町8・2 ☎ 083・922・0294）

※ウェブサイト（山口博物館）で検索からの申し込みも可



新山口駅表口駅前広場ワークショップ第2ステージ

新しい駅前広場で展開する活動や運営方法等について、市民の皆さんと一緒に考え、まちと駅を結びにぎわいあふれる広場を実現するため、昨年に引き続きワークショップを開催します。ぜひ、ご参加ください。（申込不要）

■日時 7月12日（土）14時～16時

■場所 小郡総合支所1階第1会議室

■対象 どなたでも参加できます。

■問 ターミナルパーク整備部

☎ 083・973・8193

プランニングエイツ山口設計室 ☎ 083・976・8627

市内の魅力を紹介します。

山口市

“滝”で過ごす1日はいかが？

暑さが日に日に増すこの季節、自然の涼しさを味わいに“滝”めぐりをしてみませんか。「防長四十八滝」に数えられる山口市内の滝から、オススメの滝をご紹介します。滝で涼んだ後は、周辺のお食事処や道の駅でお食事やお買い物をお楽しみください。

【天神の滝…徳地鯖河内】

地元の方が整備された遊歩道があり、東屋から滝を眺めてゆっくり過ごせます。

【犬鳴の滝…仁保上郷】

約24メートルの高さから落下する姿は見応え十分です。

【鼓の滝…吉敷 龍蔵寺境内】（※入山料200円）

鼓のような形であることからその名前がついたそうです。遊歩道が整備されているので、滝を上から眺めるのも一興。

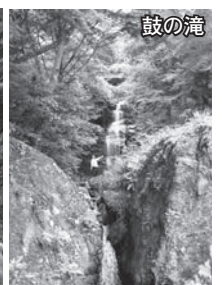
■問い合わせ 交流産業企画室 ☎ 083-934-2928



天神の滝



犬鳴の滝



鼓の滝

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

ごきげん未来フェスタ

■日時 7月20日（日）10時～15時

■会場 ときわ公園

■内容 Eco 実験パフォーマー・らんま先生の科学パフォーマンスショー など

■問い合わせ 実行委員会（宇部市保健センター内 ☎ 0836-31-1777）

防府市

2014 防府まつり

【港まつり】

■期日 7月19日（土）

■会場 防府市三田尻中関港2号・3号岸壁

■内容 カッターレース大会（8時30分から）など

【防府まつり総おどり大会】

■期日 8月2日（土）

■会場 天神ピア～駅通り商店街～JR 防府駅前ロータリー

■内容 よさこいフェスタ（13時から）など

【御誕辰祭】

■期日 8月3日（日）～5日（火）

■会場 防府天満宮

■内容 花火大会（5日のみ、20時30分から）など

■問い合わせ 防府まつり実行委員会事務局（防府市おもてなし観光課内 ☎ 0835-25-4547）

夏が来た! 徳地で納涼 沢登り!!

やまぐち
ちよい旅

こんにちは、山口観光コンベンション協会の千代田です。

太陽がまぶしい夏がやってきましたね!

今回のちよい旅は、毎夏、大人気の体験プログラム、徳地滑川の沢登り体験をご紹介します。徳地の森へ「涼」を感じに、ちよいと遊びに出掛けましょう!

■問い合わせ 山口観光コンベンション協会 (☎ 083-933-0088)

大人気! 滑川の沢登り体験

今回の場所は、徳地森林セラピー基地内の柚木地区「滑川」でのご紹介です。

沢登りというと、激しい滝に向かって登っていくイメージがあるかもしれませんが、この体験は少し違います。

ライフジャケットとヘルメットを装着し、約500mの沢を約3時間かけて、ゆっくりと登ります。インストラクターや、森の案内人さんがついてくれるので安心です。

森の中の涼を感じに!

沢登りの醍醐味を挙げるとすれば、何といつても自然の涼! 森や水の美しさ!! 他にも、水たまりに飛び込むスリルや、流れに身を任せて、ぷかぷか浮かぶ気持ち良さ、登り切る達成感。どれをとっても、まちのプールでは体験できないことばかりです。



沢から上がったひと休み

昼食は、涼しい川べりに座って「癒しの森弁当」。優しく降り注ぐお日さまの光の中、徳地米のおむすびをより一層美味しく感じられます。

今年は、大原湖キャンプ場でのカヌー体験付き。沢で疲れた体は、湖上で浮かんでゆっくり癒しましょう。沢に、湖に、今年の夏は、徳地の森へ「涼」を感じに出掛けませんか?



カヌー体験
大原湖キャンプ場
☎ 0835-58-0200

バスで行く!

8月3日(日) 8月9日(土) 各日定員 20人

徳地沢登り&カヌー体験ツアー

料金 3,500円

料金には、装備・カヌーレンタル料、インストラクター料、昼食、貸切バス代を含んでいます。

発着地 新山口駅 湯田温泉 山口駅

問い合わせ ☎ 083-933-0088
山口観光コンベンション協会
西の京やまぐち 検索

詳しい旅行条件を説明した書面を用意していますので、事前にお問い合わせの上、お申し込みください。

表紙写真から

初夏の南部地域を200人が快走

「ツール・ド・山口湾」を初開催

表紙の写真は、5月18日、市南部地域一帯で開かれたサイクリングイベント「ツール・ド・山口湾」で、参加者が秋穂二島の岩屋を走っている様子です。

ツール・ド・山口湾は、南部地域の美しい海や田園風景、農産物や海産物を楽しみながらサイクリングして欲しいと「ツール・ド・山口湾プロジェクト」(杉野真一代表)が初開催したものです。

参加者は、チャレンジコース(100キロ)とファミリイコース(27キロ)に分かれ、阿知須の山口きらら博記念公園を出発。各所に設けられた補給地点で、住民らが提供した秋穂の「えびハモ」に、「名田島の豆乳」を使って作ったアイスクリーム「愛好き」、佐山の「いちごの大福パン」、嘉川の「海苔鍋」などを味わいながら巡りました。



補給地点で「愛好き」を受け取る参加者

広島県から参加した方は「景色も良いし食べ物もおいしい。地元と一体となった手作り感に好感がもてました。次回もぜひ、参加したい」と話していました。

今後も、地域の皆さんと一緒に、それぞれの地域がもつ特徴ある資源を活用した取り組みを進めることで、南部地域全体の活性化を図っていきます。

問い合わせ 南部振興局ルーラルアミニティ推進室 (☎ 083・973・2420)

朝ごはんも 栄養バランスを考えて 食べましょう

■問い合わせ 健康増進課
(☎083-921-2666)



ぼく・わたしの お料理コンクール

近年子どもの食をめぐっては、朝食欠食や栄養の偏りなどさまざまな問題があり、生涯にわたる健康への影響が懸念されています。

市では、子どもたちが食に対する興味や関心を育み、食に関する体験活動の機会を増やすことを目的に、本コンクールを開催しています。本年度で9回目となりますが、近年は朝ごはんを栄養バランス良く食べるためのアイデア料理を募集しています。（昨年度の入賞作品は、市報8月1日号から紹介していきます）。

本年度も朝食を意識したテーマで、夏休みの期間に募集します。各学校へ応募要領と応募用紙を送付しますので、ぜひご応募ください。



書類審査後、二次審査では、食生活改善推進員がレシピ通りに作った料理を、審査員が実食して入賞作品を決めています。



コンクールから生まれた アイデア料理を食育に

【白石小学校では給食に】

白石小学校では、食に対する興味や関心を育んでもらおうと、平成21年に児童が発案した「コロコロだいすきまめしばカレー」を学校給食に取り入れました。この料理は、彩りがきれいになるように、にんじんや小松菜、ピーマン、ゴーヤなどいろいろな野菜が使われていて、ひき肉や大豆、枝豆からたんぱく質も摂取できる、栄養バランスにも優れた料理です。

試験的な献立でしたが、児童に大好評で、以降、白石小学校では年に1度献立に取り入れることにしました。



コロコロだいすきまめしばカレー。この他にも、コンクールからさまざまな名作料理が生まれています。

【潟上中学校ではお料理教室に】

潟上中学校では、食に関する体験活動を機に、栄養バランスの良い朝食とは何かを考えてもらおうと、生徒と保護者を対象に朝食料理教室を開催しました。

作った料理は、この年のお料理コン

クールに生徒が応募した「洋風ナス焼き」と「野菜たっぷりスープ」の2品を含んだ朝ごはん。

教室に参加した生徒は「親が朝早く起きて料理を作ってくれている大変さがわかった」、「普段使わないものや食べないものを使って料理をすることへの興味も段と深まった」と感想を述べていました。



初めて包丁を使う子もいましたが、地域の食生活改善推進員さんの手ほどきを受け、料理を作ることができました。



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)				
	あじさい日和 (～13日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	20 (日)	山口祇園祭 御神幸 (山口) 振興会 (☎083-922-0083)	27 (日)	嘉年かし祭り (～8月31日) (阿東) 阿東地域交流センター 嘉年分館 (☎083-958-0111)
					世界スカウトジャンボリー 1年前イベント(～3日) ※2日は、20時30分から花 火の打ち上げがあります。 (阿知須) 県世界スカウトジャンボリー 開催支援室 (☎083-933-4771)
	・企画展Ⅰ「中原中也記念館の 20年」(～27日) ・常設テーマ展示「中也 愛の 詩ーいとしい者へ」(湯田) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	21 (月・祝)	ゆうすげ祭り (阿東) NPO あとう (☎083-956-2526)	8/2 (土)	
					山口七夕ちょうちんまつり (～7日) (山口) 実行委員会 (☎083-932-3456)
1 (火)	山口ふるさと伝承総合セン ター七夕飾り(～8月7日) (大殿) 山口ふるさと伝承総合センター (☎083-976-8588)	24 (木)	山口祇園祭 市民総踊り「やま ぐち MINAKOI(みなこい) のんた」 (山口) 実行委員会 (☎083-932-3456)	8/6 (水)	
6 (日)	おごおり芸能大会 (小郡) 実行委員会 (☎083-973-0638)	26 (土)	ふしの夏祭り (小郡) 実行委員会 (☎083-973-4274)		
10 (木)	オカミカ二人展(在るカフェ のArt)in 山口 (大殿) 葉香亭 (☎083-934-3312)	27 (日)	山口祇園祭 御還幸 (山口) 振興会 (☎083-922-0083)	8/8 (金)	音楽フェスティバルと花火の タベ (宮野) 陸上自衛隊山口駐屯地広報班 (☎083-922-2281)
			生演奏でおくる音楽影絵劇 「セロ弾きのゴーシュ」 (白石) 市民会館 (☎083-923-1000)		

山口市長 渡辺純忠

こうした活
動を通じて、
地域のことを
もっと良く知
り、そして、もっと好きになり、さらに地
域のことを多くの人に知ってもらう。この
積み重ねが、「地域への思い」すなわち「郷
土愛」を大きく育み、これからの「ふるさ
と山口」を築いていく大きな原動力になっ
ていくものと確信しています。



あしたへ
ツール・ド・山口湾

絶好のサイクリング日和の中、5月18日
に、「第1回ツール・ド・山口湾」が開催さ
れました。
私のスタートの合図で、参加者の皆さん
が自転車に乗って気持ち良さそうに走り抜
けていく姿がとても印象的でした。
このイベントは、南部地域の皆さんの「自
分たちの力で地域を盛り上げたい」との強
い思いから実現したものです。
このような皆さんの思いが、自転車競技
クラブの皆さん、そして、山口市を元気に
したいと願う他の地域の皆さんにも広が
り、共感を呼
び、大きな力
となつて、今
回のイベント
の開催へと結
びつきまし
た。